



Oita Prefectural College of Arts and Culture

THE DEPARTMENT OF ART

美術科 入試ガイド 2016



 大分県立芸術文化短期大学
OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE

美術専攻

Fine-arts major

平成25年度 入学試験過去問題

推薦入学試験

■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M8M)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:1時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件:試験当日、本人が持参可能な大きさとします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



石膏像「アグリッパ」

参考作品



量感・質感・プロポーション・形態感等、基礎的なデッサン力のもとに、表現的かつ象徴的な感性を見せてくれる、非常に好感の持った作品です。

出題の狙い

デッサンの基礎である、形、色、質、量、光、構図に対する感性を判断するための出題です。

■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・マークのある指定された位置で制作すること
- ・試験問題に関する質問には一切応じない
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルの向き・方向・高さは自由

問題

試験会場の室内風景を描きなさい。

■筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



絵画実習室

参考作品



光・色彩・空間の美しさ、モチーフである教室の「空気」を、筆部にこだわらず開放的な感性で筆直に感じ、その感動を油彩画として力強くキャンバスに表現した素晴らしい作品です。

参考作品



色彩・形体・空間・構成といった、絵画の要素の全てに美しさを備え、目を捉える感性と表現力を感じる作品です。

出題の狙い

構図の形成を無くす事で、「どの様にでも解釈出来る、全く答えの無いモチーフ」を提示し、作者が持っている、ゼロから絵を表現していく力と感性を判断するための出題です。

■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M8M)または木炭紙大画用紙
- ・縦位置
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■小論文試験 (配点200点)

1000字程度の課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



石膏像 青年マルス

参考作品



石膏の質感・構図に若干甘さがありますが、書きながら形を修正していく力や量感に対する感性、対象を丁寧に観察し表現する力が感じます。

出題の狙い

デッサンの基礎である、形、色、質、量、光、構図に対する感性を判断するための出題です。

平成26年度 入学試験過去問題

推薦入学試験

■デッサン (配点120点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M8M)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

- 条件:試験当日、本人が持参可能な大きさは3辺の和が200cm以内とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



石膏像・馬

出題の狙い

デッサンの基礎である、形、色、質、量、光、構図に対する感性を判断するための出題です。

参考作品



この像(せしきの馬)の形の特徴をよく見て描いています。大きさや石膏の質感など丁寧に描いて、大らかに把握しています。

一般入学試験(前期日程)

■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかをひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



シクラメン(鉢植え)・幾何石膏(立方体)・陶伐材

参考作品<油彩>



丁寧な観察と油彩の特性をいかし、大表現が行われています。画面の中の空間構成にも魅力を感じます。

参考作品<水彩>



花の清々しさ、重量感をもつ構図は、白い固有色の繊細な変化が、繊細な観察力をベースに表現されています。また透明水彩絵具の魅力を十分に發揮しています。

出題の狙い

色彩・形態・質感・光・構図等、絵画表現の基礎力を求めています。

一般入学試験(後期日程)

■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M8M)または木炭紙大画用紙
- ・縦横自由
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフをデッサンしなさい。

■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



幾何石膏・陶伐材

出題の狙い

構図・光・形態・質感等、デッサンの基礎力を求めています。

参考作品



陶伐材の質感を丁寧に観察し表現しています。

■デッサン (配点100点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M&M)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

設定されたモチーフを素描として表現せよ。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:試験当日、本人が持参可能で大きさは3辺の和が210cm以内とします。持参不可の場合はボー、フォリオでも可。デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



出題の狙い

高さ120cm程の鉄製の台の上に、彫刻(装飾)で装った繊維(スタッフ)の入った袋が置かれています。袋は白く半透明で、中のスタッフが透けて見えます。スタッフは可撓性に富んでおり、袋には、皺や影があります。ひとつでありながら、異なる対象一現象から、見ることで一歩踏み込んで何が引き出されるかに期待して出題しました。

参考作品



台や袋の大きさや質感、袋の揺れなどの動き、スタッフのボリューム、見上げている視点一角度などがよく釣り合っていて、握り手の健闘ぶりがわかる作品です。

■彩画 (配点400点)

- ・水彩画/油彩画どちらかきひとつ選択
- ・キャンバス/水彩パネル(F12号)
- ・縦横自由
- ・試験時間:6時間
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい

問題

モチーフを描きなさい。

■筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

モチーフ



出題の狙い

床の上に脚を置いた白いテーブル、その上に赤青2色の布が敷かれ、中央よりやや左にゴム長靴が、透明なビニール袋に包まれています。周りには床の広がり、脚元からイーゼルの脚が伸びています。強いコントラストと彩度、それが周囲に広がって行く感じが、モチーフとして魅力的です。透明感と質感や彩度の統一が難しいのではと思いましたが、良い作品が出来る事が期待出来るような、嬉しい感じがしていました。

参考作品<油彩>



参考作品<水彩>



全体と部分がよく統一されていて、床の後ろへの広がりも配慮して、広々とした空間の大きさ、伸びやかな感じをよく捉えています。表面に美しく描かれているところがとても好感の持てる作品です。

じっくりと丁寧に対象を見て、細部に行き渡るものの性質を捉え込みながら、ハリ、方向性のある全体を作り上げています。水彩で白の表現をするのは難しいですが、長時間でよくここまで描いています。

■デッサン (配点200点)

- ・木炭、鉛筆(選択自由、併用可)
- ・木炭紙(M&M)または木炭紙大画用紙
- ・試験時間:3時間
- ・モチーフに触れてはならない
- ・イーゼルの位置は他の受験生の邪魔にならない範囲で動かしてもよい
- ・用紙は縦横自由

問題

設定されたモチーフをデッサンしなさい。

■小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



出題の狙い

教室の床の中央に、高さ120cm程の脚立が、倒れた状態で立っています。受験者は、これを倒したイーゼルの位置から、木炭または鉛筆で素描します。それ自体でひとつの構成をもった対象も、床の広がりの中でどう見えるか、奥面の大きさが把握されているか、どのように絵にしているか、といったところが試験の要諦であるとも言えるかもしれません。

参考作品



床というよりも空間の広がりの中に対象を捉えた作品です。全体にリリッパな質感を持ち、安定した構図になっていると思います。

デザイン専攻

Design major

■鉛筆画 (配点100点)

- ・画用紙(38cm×54cm)・縦横自由・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(①紙箱を組み立てたもの、②プラスチックカップにフタをしてストローをさしたものを)自由に組み合わせて描きなさい。

■面接

■持ち込み作品3点 (配点100点)

条件:彩色された作品を1点以上含む。試験当日、本人が持参可能な大きさとする。持参不可の場合はポートフォリオでも可。デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



出題の狙い

紙箱をしっかりとした遠近法で描くこと、透明のプラスチックのカップの美しい表現を期待しました。

参考作品



横並びとしての紙箱をしっかりと表現し、カップとストローを組み合わせた形状やカット面での光の変化などをよく捉えています。

■鉛筆画、平面構成(専門実技配点は鉛筆画と平面構成を併せて400点)

- ・画用紙(38cm×54cm)
- ・鉛筆画:縦横自由 平面構成:横位置(用紙中心)
- ・試験時間:各3時間

問題

○鉛筆画
卓上の「洗剤入りボトル」と「スポンジ」を自由に組み合わせて鉛筆画を描きなさい。

○平面構成

卓上のモチーフ(テープカッター)の外観・中身を自由に観察し、そのモチーフの形の特徴を取り出して、25cm×25cmの正方形内に平面構成しなさい。但し、正方形は、その各辺が用紙に平行で、ほぼ中心に配置し、用紙は端位置で使用する。

出題の狙い

スポンジの質感とともにプラスチック容器の構造やプロペーションなどを細かく丁寧に表現することを期待しました。

出題の狙い

文具のモチーフを繊細な美しさやシンプルな形態の中に、さまざまな形の線や色の創造を期待しました。

参考作品(鉛筆画)



2つのモチーフの空間感やボトルの甲の透明の液体の存在感、プラスチックの質感がうまく表現されています。

参考作品(平面構成)



引き出したテープの動きと構造体の立体表現及び赤・緑と青・黄の色彩対比による力強い作品です。

■筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

■鉛筆画 (配点200点)

- ・画用紙(38cm×54cm)・縦横自由・試験時間:3時間

問題

卓上の「ボール」「紙箱」「タオル」を自由に組み合わせて鉛筆画を描きなさい。

■小論文試験 (配点各200点)

1000字程度の課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

出題の狙い

ガラス・紙・布の質感の違いや、各モチーフが置かれている床面と全体の空間感がよく表現されている作品を期待しました。

参考作品



各モチーフの位置関係や遠近感をよく見て表現しており、ガラスの質感を透明感や布の柔らかい質感も丁寧に表現されています。

平成26年度 入学試験過去問題

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(オリーブオイルボトル・フランスパン)を自由に組み合わせさせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が200cm以内)とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

空間及び位置関係の正確な表現と、ボ・ルという一つの立体の中でのガラス・紙・プラスチック部分を描き分けてうまくまとめた作品を期待しました。

パンをかたまりとしてしっかりと捉えており、ボトルの表面の質感表現や全体の立体感もうまく表現されています。

※平成26年度から一般入学試験前期の試験内容を変更しています。

鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:6時間

問題

与えられたモチーフ(ビニールテープ・長靴)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。



参考作品

モチーフを正確にとらえる観察力と与えられたビニールテープを自由に組み合わせさせて想像の空間に配置しています。伸ばしたビニールテープが直線の空間に広がりを生んでおり、長靴やビニールテープのバースの狂いもなくそれぞれモチーフの色味もよく再現されています。しかし、もう少し大胆な発想や構成も欲しかったところです。

モチーフ



出題の狙い

実技試験は従来の鉛筆デッサン(200点)と平面構成(200点)を変更し、新しく「鉛筆構成デッサン(400点)」に一本化しました。本試験では、鉛筆デッサンで表現していた対象を正確に描写する力と、平面構成で表現していた図面の構成力・発想力を組み合わせ、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を表現した作品を期待しています。

参考作品

与えられたモチーフを正確に配置して大胆な構成になっています。特に長靴やビニールテープの色味が鮮明に表現されて何かなアタリを感じます。ただ本作品にも共通しますが平面構成の評価の要素である構成力や発想力をもっと取り入れて欲しかったところです。

筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:1時間

問題

桌上的「ガラスボール」「新聞紙」を自由に構成して鉛筆画を描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

新聞紙という視覚的な情報によって出来ているモチーフを、透視できる質感のガラスとの組み合わせで効果的に表現した作品を期待しました。

新聞の文字や図を描き込み誤ることなく、全体をバランスよく表現しており、ガラスボールの形態や透明な質感がしっかりと描かれています。

平成27年度 入学試験過去問題

鉛筆画 (配点100点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

2つのモチーフ(ハンディワイパー・ミネラルウォーター)を自由に組み合わせさせて描きなさい。

面接

持ち込み作品3点 (配点100点)

条件: 彩色された作品を1点以上含む。
試験当日、本人が持参可能な大きさ(3辺の和が200cm以内)とします。
持参不可の場合はポートフォリオでも可。
デジタルデータは不可。
また、持参作品は自らの責任で当日、搬入・搬出してください。

モチーフ



参考作品



出題の狙い

プラスチックボトルの透明感や液体の表現、ハンディワイパーの柔らかいシート部分と硬いプラスチックの取手部分の質感を上手く描き分けている作品を期待しました。

光の変化をよく観察してプラスチックボ・ルや水の透明感を表現して、ハンディワイパーの各部の質感を上手く描き分け、表面もしっかりと安定して表現しています。

鉛筆構成デッサン (配点400点)

・画用紙(38cm×54cm) ・横位置 ・試験時間:5時間

問題

与えられたモチーフ(木製ハンガー・クリーナーボトル)を使用して自由な発想で描写と構成を行いなさい。

- ・用紙は横位置で使用すること。
- ・想像上の空間にモチーフを構成しなさい。
- ・モチーフは同じものを何個描いても構いません。
- ・モチーフの部分を抽出して描いても構いません。
- ・モチーフ以外のものを加えてはいけません。

出題の狙い

実技試験は平成26年度より従来の鉛筆画(200点)を変更し、新しく「鉛筆構成デッサン(400点)」に一本化しました。本試験では、鉛筆画で表現していた対象を正確に描写すること、平面構成で表現していた図面の構成力・発想力を組み合わせ、与えられた用紙上に鉛筆を用いて表現します。自由な発想と大胆な構成を表現した作品を期待しています。

参考作品



与えられたモチーフを大胆に配置して広がりのある空間になっています。形状を把握しにくいハンガーも的確にとらえています。また、反響の強いクリーナーボトルの色味もよく再現されています。

参考作品



たくさんのモチーフを画面内に収めていますが、それぞれのモチーフの描き込みにも細密の変化をつけて効果的になりがちな画面にまとまりを与えています。特にボトルやハンガーの形状の把握が正確で画面に奥行きを与えています。

参考作品



クリーナーボトルの色味の再現と反響という相反する2つの要素をうまく描き分けています。ボトルのバースも正確ですがボトルとハンガーの空間の位置をもう少し再現できると申し分ありません。

筆記試験 (配点各100点)

実技試験とは別に国語・英語の筆記試験があります。

鉛筆画 (配点200点)

・画用紙(38cm×54cm) ・縦横自由 ・試験時間:3時間

問題

桌上的「帆布トートバッグ」「炭酸水飲料ボトル」を自由に構成して鉛筆画を描きなさい。

小論文試験 (配点200点)

課題文を読んで自分の考えを800字以内の小論文にまとめるもの(90分)

モチーフ



参考作品



出題の狙い

円柱形構造のボトルの正確な表現と、五角形のバッグの遠近感及び直線・ガラス・布のそれぞれの質感の違いを表現した作品を期待しました。

輝きのあるガラスやバッグの硬い布の質感と交差した2つのモチーフの空間が良く保たれています。また、布とボトルの色の調子を正確に表現しています。

他大学の学費との比較

本学は、日本国内の公立短期大学の中でもトップクラスの学費の安さを誇っています。公立短期大学だからできる学費をシミュレーションしてみます。

※芸短大(大分県立芸術文化短期大学略称)

■芸短大の入学年度の学費

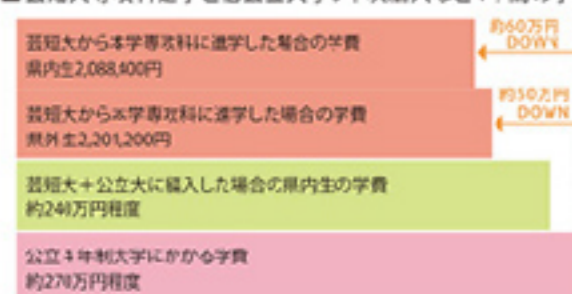


本学の初年度に必要な費用は入学金と授業料及び諸費等となっています。授業料は県内生・県外生ともに390,000円となっています。

■芸短大の2年間の学費(比較)



■芸短大専攻科進学と他公立大学3年次編入など4年間の学費(比較)



■私立大学3年次編入と私立大学4年間の学費(比較)



※他大学の学費に関しては、本学が独自に調査し、平均を算出したものです。



Oita Prefectural College of Arts and Culture

THE DEPARTMENT
OF ART

美術科
入試ガイド
2016



大分県立芸術文化短期大学
OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE